MIZUHO

One MIZUHO

市場営業部 為替営業第二チーム

みずほCustomer Desk Report 2019/12/13 号(As of 2019/12/12)

-, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		,, ,			
【昨日の市況概要]			公示仲值	108.52
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	108.55	1.1133	120.85	1.3201	0.6871
SYD-NY High	109.45	1.1154	121.73	1.3229	0.6913
SYD-NY Low	108.46	1.1104	120.76	1.3051	0.6868
NY 5:00 PM	109.31	1.1132	121.70	1.3178	0.6911
NY DOW	28,132.05	220.75	日本2年債	-0.130	▲2.00bp
NASDAQ	8,717.32	63.27	日本10年債	-0.030	▲3.00bp
S&P	3,168.57	26.94	米国2年債	1.6623	4.79bp
日経平均	23,424.81	32.95	米国5年債	1.7300	9.27bp
TOPIX	1,712.83	▲ 2.12	米国10年債	1.8948	10.26bp
シカゴ日経先物	23,770.00	325.00	独10年債	-0.2720	5.20bp
ロント・ンFT	7,273.47	57.22	英10年債	0.8185	4.65bp
DAX	13,221.64	74.90	豪10年債	1.1575	1.65bp
ハンセン指数	26,994.14	348.71	USDJPY 1M Vol	4.75	▲0.14%
上海総合	2,915.70	▲ 8.72	USDJPY 3M Vol	5.53	▲0.07%
NY金	1,472.30	▲ 2.70	USDJPY 6M Vol	5.95	▲0.04%
WTI	59.18	0.42	USDJPY 1M 25RR	-1.10	Yen Call Over
CRB指数	182.92	1.42	EURJPY 3M Vol	5.83	▲0.06%
ドルインデックス	96.74	▲ 0.34	EURJPY 6M Vol	6.28	0.01%

東京時間のドル円は108.55レベルでオープン。前日海外時間のFOMCで来年の金利据え置きが示唆されたことから、朝方108.46までドル売りが強まる場面も見られたがすぐに反発。その後は日経平均株価が反転上昇したこともあり底堅く推移し、108.60レベルで海外時間に渡った。

ロンドン市場のトル円は、108.60レベルでオープン。FOMC通過後のトル円は動意なし。特に米中へットラインも出なかったことから 108.60-70で推移し108.65レベルでNYに渡った。ボントドルは、1.3214レベルでオープン。 英総選挙の投票日となった本日は引き続き与党勝利への期待感から堅調に始まったが、昨日の一部世論調査の結果で若干与党のリートが縮まったことを受けてか ボントに売りが入る。一時1.3151まで下落し1.3175レベルでNYに渡った。(ロントントールフリー 00531 444 179 神田)

海外市場のドル円は、108円台ミドルでスタートし、日本株の堅調推移を横目に108.70までじりじりと上昇し、108.65レベルでNYオーブン。朝方は米11月PPIの発表で前月比及び77指数が予想を下回ると上値が重くなり、108.56を付けるが、トランア米大統領の「中国との大きな取引で合意がとても近い」との発言に買いで反応し、109円台手前まで上昇。その後、「米交渉担当者が15日予定の対中関税の中止や、3600億ドル相当の中国輸入品対する関税引き下げを提案」と米中貿易協議の進展期待が盛り返すペットラインが伝わり、米金利や米株の上昇とともに買いが加速し、109.31をつける。午後は109円台前半で底堅く推移し、「米中が原則合意し、トランプ大統領の署名待ち」とのペッドライン伝わった直後に109.45をツチ。終盤は買いが一巡し、「トランプ大統領が米中台意を承認」とペッドラインが流れたもの反応薄で、結局、109.31レベルでクロース。一方、海外市場のヨーロドルは、イベント前で様子見ムードが広まる中、1.11レベル前半の狭いレンデで推移。早朝はECB理事会で政策金利の据え置きが発表されており、予想通りの結果にユーロドルの反応は鈍く、1.1132レベルでNYオーブン。朝方は方ルドECB総裁の就任後初の記者会見が行われ、「景気減速に歯止めの兆候が見られる」、「リスクは下振れ方向に傾くが、あまり深刻ではない」と認識を示すとユーロが買い戻され、1.1154をつけるが、反応は一時的だった。その後、前述のトランプ大統領の発言を受けて、ドル買いが強まったことから1.1103まで下落する。終盤にかけてユーロが買い戻され1.11134まで上昇し、1.1132レベルでカローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:逸見·谷舗 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

【昨日の指標等】

E 41 14 14 14 1						
Date	Time		Event		結果	予想
12月12日	16:00	独	CPI(前月比/前年比)·確報	11月	-0.8%/1.1%	-0.8%/1.1%
	19:00	欧	鉱工業生産(季調済/前月比)	10月	-0.5%	-0.5%
	21:45	欧	ECB理事会 主要政策金利	-	0.0%/0.25%/-0.5%	0.0%/0.25%/-0.5%
	22:30	米	PPI (前月比/前年比)	11月	0.0%/1.1%	0.2%/1.3%
	22:30	米	新規失業保険申請件数	7-Dec	252K	214K

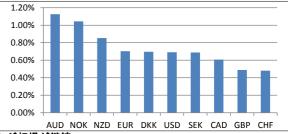
【本日の予定】

Date	Time		Event		<i>予想</i>	前回
12月13日	13:30	日	鉱工業生産(前月比/前年比)	10月	-	-4.2%/-7.4%
	22:30	米	小売売上高速報(前月比)	11月	0.5%	0.3%
12月14日	01:00	米	ウィリアムズ・NY連銀総裁 講演	-	-	-

【ドル円相場】

109.60 109.40 109.20 109.00 108.80 108.60 108.40 6 9 12 15 18 21 0 3 6

【対円騰落率(日次)】



【マーケット・インプレッション】 トランプの作るレンジ相場が継続

今朝方、トランプ大統領が第一段階の対中貿易案を承認し、15日の追加関税は見送られる見込み。ドル円は、部分合意が現実味を帯びた安心感から109円台半ば付近まで上昇したものの、同水準で伸び悩んでいる。事前にある程度織り込みが進んでいたことや、米中協議が完全決着するまでの道のりは遠く、当該問題に対する不透明感が根強く残っているのであろう。現在、109.80付近に位置する200日移動平均線は今年に入り明確に突破できていない。今年残されたビックイベントは、本日結果が公表される英総選挙ぐらいだが、日本時間7:00頃に発表された出口調査によれば保守党が過半数を獲得。来月に予定されたBrexitはソフトランディングに向かうとの見方が大勢を占めており、すでにポンドは3%ほど上昇している。市場のリスクセンチメントは改善するものの、相対的にドルが押し下げられ、ドル円の重石となる展開となれば、110円を回復するのは困難か。来週から本格的にクリスマスムードに入り、イベントも特段ない中、今年もドル円は年間最小値幅を更新することになりそうである(昨年は9円99銭、今年は8円30銭)。2016年にトランプ氏が大統領選で勝利を収めて以来、為政者らしからぬ発想で常に世界を騒がせてきたイメージとは裏腹に、ドル円は同氏によって105円から115円付近でのレンジが形成され、非常に安定した値動きとなっている。ドル高となれば、同氏による利下げ圧力や対中関税などを活用し市場心理を冷やし、ドル安となれば、対外姿勢を軟化させることで、ほど良く強いドルを手に入れてきた。日米の中央銀行が現状の金融政策を大きく変更する見込みも薄い中、彼が存在する限り、少なくとも来年の大統領選挙までは、

■与週かどが機続すると考えている。(逸見)

田中	竹内	筒井	加藤	関	光石	山岸	田坂	尾身	上野
ベア	ベア	ブル	ブル	ベア	ブル	ベア	ブル	ブル	ブル
岡本	小野崎	玉井	原田	大庭	高村	松本	逸見	大谷	谷舗
ブル	ブル	ベア	ベア	ブル	ブル	ベア	ブル	ベア	ベア

ブル ベア 11 9

